

総務文教委員会で、図書館廃止・使用料引上げ議案 **否決** 示された議会の良識、動かした市民の声



図書館守ってと市交渉 12.8

まず委員会でも否決
12月10日総務文教委員会で付託された議案が審議されました。
このうち図書館中部分館の廃止、使用料・利用料の上げ、市議会議員と市長、副市長、教育長の期末手当引上げの4議案が否決されました。財政非常事態宣言」と独断で進めた小池ゆき子市長の市民いじめを跳ね返し、議会の良識を示す結果となりました。

友の会」歴代関係者が教育長に懇願
12月8日には、教育長と教育部長に歴代「友の会」

総務文教委員会で可否 2025.12.10					
役付	委員名	図書館廃止	使用料・手数料引上げ	市議会議員の期末手当引上げ	市長・副市長・教育長の期末手当引上げ
委員長	加藤 厚雄	委員長	委員長	委員長	委員長
副委員長	森下 敏弥	反対	反対	反対	反対
委員	長崎 章浩	反対	反対	反対	反対
	生田 悠	反対	反対	反対	反対
	藤浦 伸介	反対	反対	反対	反対
	神谷 悟	反対	賛成	反対	賛成
	藤田 宇哉	反対	賛成	反対	賛成
	7名	否決	否決	否決	否決

関係者1人が「中部分館守ってほしい」と要請しました。委員会での議案審査では、こうした声も部長がリアルに報告しました。委員全員が反対となると、提案した小池市長に対する「不信任」にもあたります。議会のチェック機能と民主主義が示された快挙です。

使用料手数料も引上げ待った!!
使用料手数料の引上げ条例は、22施設で1,528万円。社会教育登録団体329団体の半額減廃止で年2,400万円。児童クラブ利用料引上げで年1,628万円など。これらも4対2の反対で、否決となりました。

人勧期末手当引上げ、議会と3役否決
人事院勧告による期末手当の引上げも市議会分合計72万5438円は全員反対で否決。市長、副市長、教育長の期末手当、合計19万6343の引上げも2対4で否決となりました。

本会議でも否決で
総務文教委員会を傍聴された図書館を守りたいと願う市民の方は、教育部長が、ちゃんと懇談した中身を言ってくれた。多くの図書館を愛する人たちの思いが届いて本当にうれしい本会議でも否決を願っています」と喜びの声を届けていただきました。

使用料、手数料主な引上げ影響額	
施設名	年間引上げ額
22公共施設	1528万円
登録団体半額減廃止	2400万円
児童クラブ利用料引上げ	1628万円
元気っス館	176万円
ららくるにしばた	18,600円
市民病院	1,200万円
未紹介初診料	932万円
保健センター検診料	288万円

法人市民税8・4%
タブーでは未来なし
小池市長を先頭に「財政難」が行政全体をおおっています。しかし財源確保の道、法人市民税率を最低の6%から8・4%にするのをタブー視していたのでは、未来は見えてきません。国に対しても、全国の自治体や国会議員も動かして12・3%に法人税率をもとに戻させること。市民病院への診療報酬不足分を国に要求することなど、やることはたくさんあります。

あきらめて、医療や社会保障の財源を削って軍事費に投入する政府にも言えないのではダメです。

トランプ関税も、国際法を犯して身勝手は許さないと、世界の国々と運動をすることです。アメリカに頼らない、内需中心の経済に切り替えて行くことです。

これらに尻込みしながら、弱い市民に負担強化を押し付けるのでは、自治体トップの責任を果たすことはできません。大企業にアメリカに物言えるか、それが問われています。

第2次 削減計画 12月1日発表 給食費・都市計画税引上げ、中学校トイレ、あおいパーク改修など凍結・削減

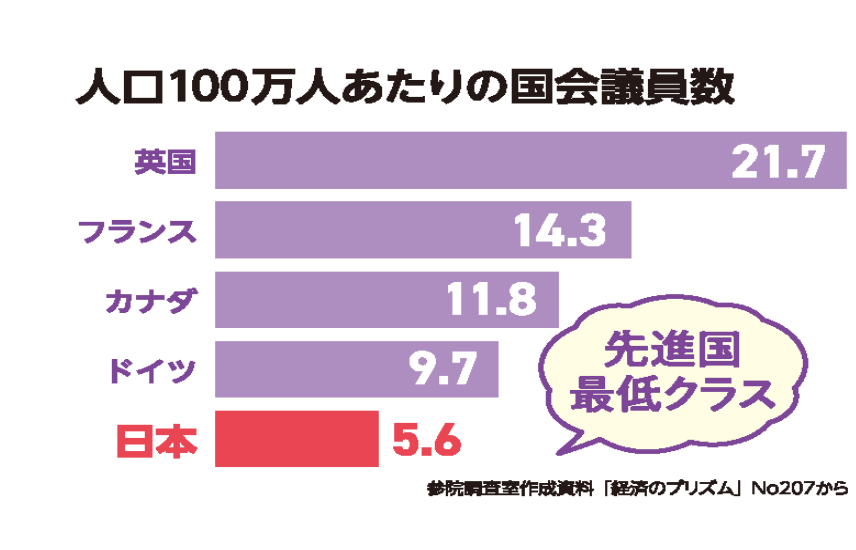
第2次 削減計画 2025.12.1発表		
削減事業	影響額（万円）	実施時期など
1 防災無線廃止	100	2026年1月～
2 次世代自動車購入補助	200	電気自動車など補助
3 可燃ゴミ袋有料化	2000	2027年～
4 給食費引上げ	8200	2026年4月～
5 中学校長寿命化計画凍結	4億7800	トイレ改修など
6 小中幼PTA補助廃止	10	
7 南部プラザ改修凍結	3億7000	R 7 - 9
8 美術館企画展1回減	1000	
9 夢の教室廃止	20	
10 水族館特別展1回減	30	
11 スポーツ大会補助金2割減	8	
12 個別健康診査	100	喀痰検査400→500円 子宮がん検査700→1000円
13 高齢者無料入浴券	2100	
14 敬老会	1500	理容、消火器、おむつ券縮小
15 衣浦港湾会館廃止	1800	アジア大会以降閉鎖
16 都市計画税引上げ	2億3000	0.25→0.3 R9年度～実施
17 あおいパーク大規模改修凍結	4000	R8以降

小池市長の削減施策ぞくぞく

小池市長の「ゴマカシ 財政非常事態宣言」のもと、11月5日の第一次削減施策に続いて、12月1日付で第2次削減施策が、議員に投げ込まれました。何の説明もなく、学校のトイレ洋式化などの改修計画約5億円が凍結。都市計画税引上げも令和9年度から実施で2億3千万円の増額。学校給食費も来年4月から引上げで8200万円増となります。これだけの計画を、市当局の一方的な発表ですますなど常軌を逸しています。

第3次も予定

小池市長は、来年1月28日には、第3次の削減計画を



市民のくらしが破壊される

「乱心」ではの声が市民からあがるような異常な碧南市政。国の高市政権でさえ、物価高騰の対策を取らざるを得なくなっているのに、市民の生活の実態をちゃんと見ているのでしょうか。市民の怒りの声をちゃんと聞こうとしているのでしょうか。碧南市議会で議案を否決にしているように、異常な政治にストップをかける力は市民の世論です。議会と市民で、一歩一歩前進されてきた宝の施策を守り前進させましょう。市民のふところを温めなければ、碧南市の経済も好転させることはできません。

民意切り捨て許さない 国会議員定数削減

日本共産党碧南市議団




市議会議員 市議会議員
山口はるみ **磯貝明彦**
☎42-8940 ☎48-2718
三度山町 2-70-4 若松町 3-253

大軍拡・大増税許さない

12月19日(金) へきなん19行動

午前11時～12時 ピアゴ碧南東店
碧南市東浦町6-17

申込はここから



赤旗日曜版 電子版

電車でも！海外でも！ どこでも読める

しんぶん 赤旗日曜版 電子版 990円

申し込みスタートしたよ！

日本共産党